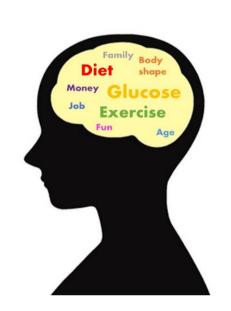
## 患者さんに寄り添った糖尿病や

### 内分泌疾患の治療を心がけています。

#### 患者さんに寄り添った糖尿病診療

最新のインスリンポンプ機器を使った1型糖尿病治療から、看護師や栄養士とのチームで取り組む糖尿病診療など、患者さん個人のニーズや、社会的背景を考慮した治療を心がけています。現在は、緊急事態宣言下であるため休止していますが、糖尿病教室も今後、再開予定です。

糖尿病は、一度罹患すると個性として一生一緒に生きていくことになります。この長い共存生活を乗り越えるために「自分は糖尿病をコントロールできる」という自己効力感を増すことが重要です。当院では、この自己効力感を高めることに重点を置いています。



#### 患者さんに寄り添った内分泌疾患診療

東豊洲地域では、内分泌疾患を専門にしている医療機関は 多くないため、内分泌疾患の、ご心配があれば気軽にご相談 にいらしてください。

当院では、内分泌専門医が常駐し、ホルモンに関係した病気の検査、および治療をおこなっています。診断のための負荷試験や核種を使用した画像検査など、詳細な検査もおこなうことができる貴重な施設となっております。女性に多い甲状腺疾患はもちろん副腎や下体副甲状腺疾患など、あらゆるホルモン関連疾患に対応しています。



ホルモン治療ののち元気な赤ちゃんを授かったという嬉しい報告、高血糖で入院したのち減量に成功して注射薬から飲み薬へ変更できた時の満足した顔、そのような瞬間のために私たちは働いています。

糖尿病・代謝・内分泌内科 診療責任者・講師 山本 剛史(やまもと たけし)

- <卒業大学> 昭和大学 2003年卒
- <専門> 糖尿病診療(健康行動科学に基づく) 内分泌疾患全般

# ホームページで「web勉強会」を実施しています

当院のホームページでは、地域の先生方へ向け、日常診療にお役だていただける情報をPowerPoint形式の動画にて配信させていただいております。 9月は『皮膚科』『形成外科』です。ぜひご覧ください。

※当院のホームページ→医療関係の方へ→WEB講演会・WEB勉強会

#### 【令和3年9月】

皮膚科 教授 永田茂樹 先生

形成外科 講師 佐藤伸弘 先生

### 患者さん用に「メール予約方法」のお知らせを作成しました

医療連携室では『メール予約受付方法』について、患者さん用に 名刺サイズのお知らせを作成いたしました。医療機関からご要望 いただければ複数部お送りいたしますので下記までご連絡いただ ければ幸いです。

TEL:03-6204-6130 受付時間:8:30~17:00





### <u>医療連携室では土日祝日も受付をしています</u> <u>医療機関からご予約の際は医療連携室までお電話ください</u>



TEL:03-6204-6130 受付時間:8:30~17:00

※日曜~月曜日(11/15・年末年始を除く)



# 昭和大学 江東豊洲病院

≪当院の特徴≫

① 土日祝日も診療(一部の科除く)

② 初診は14:00まで受付

〒135-8577 東京都江東区豊洲5-1-38 TEL 03-6204-6000(代)

